

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【実施状況及び効果検証】

令和5年9月30日現在

■感染拡大防止対策事業

No.	事業名	概要・目的	対象	実施状況（実績）	事業費	交付金 充当額	事業 始期	事業 終期	評価・分析	実施 計画 No.
1	市総合体育センター感染症対策強化事業	感染症対策防止として、トレーニング室の環境改善を図るため、空気清浄機を設置します。	市総合体育センター	・空気清浄機：3台	682	682	R4.6	R4.9	空気清浄機を設置したことにより、トレーニング室の環境改善が図られました。	1
2	公共施設感染防止対策事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、衛生環境の改善を図るため、洋式トイレに改修します。	公共施設	・トイレ洋式化：63基 ・蓋付き便座改修：10基	27,511	17,318	R4.6	R5.3	公共施設のトイレの洋式化等により、衛生環境が改善され、感染リスクの低減が図られました。	2
3	学校保険特別対策事業費補助金（学校における感染症対策等支援）	新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底しながら、学校教育活動を継続して実施するため、感染予防及び児童生徒の学習保障に必要な消耗品を購入します。	市内小中学校25校	・小学校：1,626千円 ・中学校：1,142千円	2,768	1,000	R4.4	R4.12	マスクや消毒液、衛生消耗品を購入し、感染症対策を実施することで、児童生徒が安心して学ぶことができる環境整備が図られました。	6

■経済支援事業

No.	事業名	概要・目的	対象	実施状況（実績）	事業費	交付金 充当額	事業 始期	事業 終期	評価・分析	実施 計画 No.
1	生活困窮者に対する原油価格・物価高騰対策事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている生活困窮者を支援します。（1世帯10,000円）	住民税非課税世帯（生活保護世帯除く）	・給付世帯数 6,364世帯	64,197	30,000	R4.8	R5.3	給付金の支給により、原油価格・物価高騰による影響を受けやすい低所得世帯の経済的負担の軽減が図られました。	8
2	市民応援券配付事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている市内経済の活性化と市民の家計を支援するため、市内の店舗等で利用できる地域振興券（1人・5,000円分）を発行します。	全市民	・配布実績 59,620冊	339,895	306,651	R4.8	R5.3	全市民への応援券配布により、市民の経済的負担の軽減と市内経済の活性化が図られました。	9,10
3	農業資材・燃料等高騰対策緊急支援事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている農業者を支援するため、給付金を支給します。（2万5千円～10万円）	農業者	・給付件数 1,716件 ・給付額 99,100千円	100,603	95,000	R4.8	R4.11	給付金の支給により、原油価格・物価高騰の影響を受けていた農業者の経済的負担の軽減が図られました。	11
4	燃料高騰対策事業者支援事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている運輸業等の市内事業者を支援するため、給付金を支給します。（1台あたり2～20万円）	運輸業等事業者	・給付件数：59件 ・対象台数：509台 ・支給額：23,530千円	23,702	20,000	R4.8	R4.11	給付金の支給により、原油価格・物価高騰の影響を受けていた運輸業者の経済的負担の軽減が図られました。	12
5	冬季観光充実・強化事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受け、定期観光路線バスを運行しない見込みである交通事業者に対し、バス運行の継続及び地域観光の支援をするため、給付金を支給します。	ジェイアールバス東北株式会社	・運行区間 八戸駅～休屋 ・運行期間 1月27日～2月20日（1日1往復）	1,000	817	R4.11	R5.1	バス運行が継続されたことにより、十和田湖畔冬季イベントへの誘客が図られました。	13
6	市民応援券配付事業（重点交付金分）	コロナ禍における原油価格・物価高騰の影響を受けている市内経済の活性化と市民の家計を支援するため、市内の店舗等で利用できる地域振興券（1世帯・1万円）を発行します。	全世帯	・引換実績 26,324冊	279,829	212,000	R4.10	R5.3	全世帯への応援券配布により、市民の経済的負担の軽減と市内経済の活性化が図られました。	14

■「新しい生活様式」対応事業

No.	事業名	概要・目的	対象	実施状況（実績）	事業費	交付金 充当額	事業 始期	事業 終期	評価・分析	実施 計画 No.
1	小学校特別教室冷房設備整備事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、マスク着用が求められている児童の熱中症等の体調不良を防止するため、冷房設備を設置します。	市内小学校7校（特別教室）	・設置教室数：19教室	76,780	56,000	R4.6	R5.3	冷房設備の整備により、児童の熱中症等の体調不良を防止する環境整備が図られました。	3
2	学校保健特別対策事業費補助金（子供たちの学習保障支援）	新型コロナウイルス感染症の流行が長期化する中、小中学校の児童生徒の個々の状況に応じて学習を進められる環境を確保するため、デジタルドリルを導入します。	市内小中学校児童・生徒・教員	・購入ライセンス数：4,290人分	4,247	1,555	R4.6	R4.6	デジタルドリルの導入により、非常時における児童生徒の学習保障の確保が図られました。	4
3	学校保健特別対策事業費補助金（子供たちの学習保障支援）	新型コロナウイルス間専用拡大時にタブレットを用いた家庭学習を想定し、タブレットを安全に持ち運ぶための保護ケースを購入します。	市内小中学校児童・生徒	・購入台数：2,701台	6,446	3,445	R4.6	R5.2	保護ケースの導入により、非常時における家庭学習の実施に向けた環境整備が図られました。	5

■子育て・学生支援対策

No.	事業名	概要・目的	対象	実施状況（実績）	事業費	交付金 充当額	事業 始期	事業 終期	評価・分析	実施 計画 No.
1	大学生等ふるさと特産品支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている本市出身大学生等及び北里大学十和田キャンパス学生に対し、1万円相当の本市特産品を提供します。	・市出身大学生等 ・北里大学十和田キャンパス学生	【提供人数】 ・市出身学生等：1,051人 ・北里大学十和田キャンパス学生：997人	23,608	20,000	R4.4	R4.10	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学生等について、生活支援及び本市への愛着を増加させる機会となったことに加え、市内経済の活性化が図られました。	7